

岡崎市内大型店販売動向調査結果(15店舗) (平成23年1月分)

対前年同月比 13.6%の大幅増、8ヶ月連続で前年を上回る

岡崎市内の主要百貨店・スーパー・共同店舗15店を対象とした、「大型店販売動向調査」の平成23年1月分の調査結果がまとまった。それによると1月の販売総額は84億6165万円で、対前年同月比+13.6%となり、8ヶ月連続で前年を上回った。

主力の「衣料品」は、寒さが本格化し冬物衣料に活発な動きがみられたほか、クリアランスセール等の効果により、対前年同月比+11.3%と好調に推移した。

もう一方の「食料品」は、寒波の影響により冬物商材が好調で、対前年同月比+5.8%と5ヶ月連続で前年を上回った。

その他では、「家庭用品」以外は前年を上回るものとなった。特に「雑貨」「身の回り品」「その他」が大きな伸びとなった。

前年を上回った店舗は9店舗と前月より4店舗増加、うち3店舗が2ケタの伸びとなったことから、全般的に水準が回復し拡大基調に戻す結果となった。



	衣料品		身の回り品		家庭用品		雑貨		食料品		飲食・サービス		その他		合計		
	販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比	
平成22年	1月	294,005	25.0	37,039	19.7	20,520	16	95,820	12.6	271,584	10.0	64,984	18.8	63,187	217.6	847,139	11.2
	2月	107,945	15.3	23,687	9.5	15,696	20.2	78,376	7.5	222,644	8.2	55,356	19.1	15,585	31.1	519,289	10.6
	3月	132,501	12.9	27,794	15.1	14,042	35.3	79,272	7.8	213,697	12.0	55,342	16.0	16,688	28.4	539,336	12.2
	4月	157,726	3.6	42,706	3.1	17,325	3.3	89,180	5.3	274,053	0.7	61,606	1.2	45,512	15.9	688,108	2.3
	5月	150,236	5.8	39,753	8.5	16,462	30.7	82,845	2.8	266,707	2.9	59,397	0.3	45,239	19.5	660,639	0.8
	6月	161,394	11.6	42,706	2.3	18,149	12.7	84,034	1.4	271,924	1.1	60,508	8.2	41,335	11.5	680,050	3.8
	7月	166,571	2.8	46,302	2.3	17,031	4.9	88,397	1.6	266,337	6.3	60,130	2.5	44,158	19.9	688,926	3.7
	8月	128,901	5.6	41,582	2.0	19,227	15.4	89,938	1.9	278,613	1.6	68,080	4.4	51,118	27.5	677,459	3.0
	9月	127,740	1.5	40,520	6.4	19,198	19.5	83,876	3.5	271,791	4.0	61,223	5.1	48,318	37.7	652,666	5.1
	10月	162,644	13.9	42,762	13.3	16,929	17.5	83,997	4.8	259,830	0.2	56,236	9.3	44,802	33.0	667,200	7.7
	11月	174,036	12.6	43,870	4.3	18,257	20.4	88,330	5.9	262,522	0.2	57,667	13.9	42,876	15.5	687,558	6.6
	12月	172,528	0.02	54,211	8.7	20,698	5.2	113,220	0.4	288,570	1.4	63,117	2.0	41,268	8.9	753,612	0.9
平成23年	1月	210,804	11.3	54,416	16.4	18,404	4.2	139,607	49.5	311,170	5.8	64,573	1.1	47,191	23.2	846,165	13.6

【注】 1. 販売額の単位は万円。

2. 前年比の単位は%(はマイナス)。

3. 平成22年9月より調査対象を変更しました(7社16店舗 6社15店舗)。

4. 調査対象事業所の異動があるため、前年同月との単純比較とはしていません。